

1. UD合同点検・UDパートナー会議

- 1 概要
- ユニバーサルデザインのまちづくりパートナー(以下、「UDパートナー」という。)を
 - 障がい者団体等からの推薦や、区民から公募し、区施設や道路、公園などを点検して
 - います。点検の際に出た意見を「おおたユニバーサルデザインのまちづくりパートナー
 - 会議(以下、「UDパートナー会議という。)」にて共有し、施設等の整備に継続的に活かせるよう取り組んでいます。
 - **令和6年度は6か所を点検し、UDパートナー会議を3回実施しました。**

※ 令和6年度UDパートナー（41名 うち公募18名） 内訳
 NPO法人大身連、大田区肢体障害者福祉協会、大田区視覚障害者福祉協会、大田区聴覚障害者協会、大田区手をつなぐ育成会、大田区重症心身障害児(者)を守る会、精神障害者家族会、おおた地域見守りネットワーク、男女平等推進団体 等

2 UD合同点検実施場所

番号	点検場所	開催日	参加者数
1	古径公園	令和6年6月6日(木)	7名
2	補助線街路38号線	令和6年6月24日(月)	12名
3	旧羽田旭小学校敷地(図面点検)	令和6年7月24日(水)	8名
4	旭橋	令和6年10月28日(月)	8名
5	田園調布せせらぎ館体育施設	令和6年11月6日(水)	11名
6	大田区入新井第一小学校及び大森北四丁目複合施設	令和7年1月15日(水)	10名

3 UDパートナー会議

回	報告案件	開催日	参加者数
第1回	◎UDパートナー研修	令和6年4月25日(木)	26名
第2回	・古径公園 ・補助線街路38号線 ・旧羽田旭小学校敷地	令和6年11月20日(水)	18名
第3回	・旭橋 ・田園調布せせらぎ館体育施設 ・大田区入新井第一小学校及び大森北四丁目複合施設	令和7年2月25日(火)	22名

2. UD窓口サービス点検

- 区の窓口を訪れる誰もが不自由なく窓口サービスを利用できるよう、UDパートナーによる出張所の窓口整備の状況や窓口対応の点検を実施しました。
- 日時 令和7年1月28日(火)14時00分から16時00分まで
- 対象 鶉の木特別出張所

3. 「心のバリアフリーハンドブック」の配付

- 日常生活の中にあるさまざまな不自由さや障がいに対する理解を深め、ユニバーサルデザインの考えによるまちづくりを進めるため「知ることからはじまるユニバーサルデザインまちづくり心のバリアフリーハンドブック」を作成しています。
- 毎年、区立小中学校（学校から指定された学年を対象）に心のバリアフリーハンドブックを配付する等、心のバリアフリーについて普及啓発をしています。
- **令和6年度は小中学校へ約9,000部、他、研修等でも配布し、合計約9,300部配布しました。**



4. 総合的な学習の時間における障がい理解学習の支援

- 障がい者関係団体が実施する区立小中学校の「障がい理解学習」等の支援をしています。
- **令和6年度は50校(身体と知的で重複あり)で障がい理解学習を実施しました。**
- ※ 実施団体
 身体障がい理解 NPO法人 大身連 / 知的障がい理解 大田区手をつなぐ育成会
- ※ 実施実績(身体と知的で、学校の重複あり)

	身体	知的
小学校	25校	15校
中学校	7校	3校

5.【区職員向け】心のバリアフリー研修

1 実施目的

障害者差別解消法や合理的配慮について、専門家からの講話を通じて、障がいや心のバリアフリーの理解を深め、参加した各職員がその後の円滑な窓口対応や施設等の整備等の業務に活かします。

2 研修概要

- (1) 日時 令和6年4月25日(木) 14時00分から16時30分まで
※UDパートナー研修と合同実施
- (2) 対象 ユニバーサルデザイン福祉のまちづくりを推進する部署
(施設整備課・施設保全課・都市基盤管理課・福祉管理課)に新たに配属された職員、新規採用職員及び受講を希望する職員
- (3) 受講者数 39人

3 研修内容・講師

講義「本当のユニバーサルデザインとは-個々に合わせた合理的配慮とは-」
講師：綿 祐二 氏 (日本福祉大学福祉経営学部教授・社会福祉法人睦月会理事長)

6.【区職員向け】福祉理解スキルアップ講座

1 実施目的

- (1) 障がい当事者及びその関係者の声を直接聞き、日常生活での社会的障壁(生きづらさ)を感じる場面や必要とされる「合理的配慮」について知ること、当事者(区民)に寄り添った窓口対応力の向上を図ります。
- (2) 障害者差別解消法の趣旨、区職員に求められる役割等を学びます。

2 研修概要

- (1) 日時 令和6年10月23日(水) 9時30分から17時00分まで
- (2) 対象 区職員(受講を希望する職員(全部署))
- (3) 受講者数 70人

3 研修内容・講師

- (1) 障がい当事者による講話
講師：大田区視覚障害者福祉協会、NPO法人大身連
- (2) 講義「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」
(グループワーク・事例検討・講評)
講師：綿 祐二 氏 (日本福祉大学福祉経営学部教授・社会福祉法人睦月会理事長)

7.【区職員向け】採用2年目研修

1 実施目的

区の福祉施策や、障がいのある方から体験を聞き、誰もが住みやすいまちづくりを進めていくうえで、職員一人ひとりが、日々の業務の中で何をすべきかを考えます。

2 研修概要

- (1) 日時 令和6年12月17日(火) 9時00分から17時00分まで
- (2) 対象 採用2年目職員
- (3) 受講者数 166人

3 研修内容・講師

- (1) 講義「大田区のユニバーサルデザインのまちづくり」
講師：福祉管理課
- (2) 講義「ともに生きる社会の実現に向けて」
講師：宮澤 勇 氏 (NPO法人大身連 理事長)
- (3) 障がい当事者による講話
講師：聴覚障がい当事者・視覚障がい当事者・肢体障がい当事者



「大田区ユニバーサルデザインのまちづくり」
講義資料から一部抜粋

8.【地域向け】地域におけるユニバーサルデザイン実践講座

1 実施目的

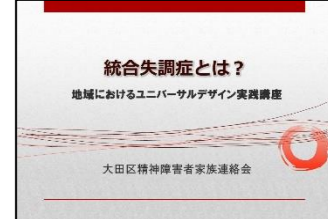
障がい当事者等による講話、車いすや白杖などの障がい体験及び支援の体験を通して、障がいに対する理解を深め、ユニバーサルデザインの考え方を理解し、相互扶助、コミュニティづくりの大切さ等を学ぶとともに、地域のコミュニティの強化及びユニバーサルデザインの普及・啓発につなげます。

2 研修概要

- (1) 日時 令和7年3月1日(土) 13時00分から16時00分まで
- (2) 対象 池上地区の自治会、町会、民生委員児童委員
- (3) 受講者数 14人

3 研修内容・講師

- 障がい当事者とその家族による講話と障がい疑似体験
講師：大田区手をつなぐ育成会、大田区精神障害者家族連絡会、
聴覚障がい当事者、肢体障がい当事者、視覚障がい当事者



障がい当事者及びご家族による講話レジュメから一部抜粋
(上：大田区精神障害者家族連絡会、下：聴覚障がい当事者)